

整備候補コスト比較

(税込)

項目		(参考)①当初整備案	② 現文化会館	②-1 駅東公園	③ 結とびあ			④ 有終公園 (図書館) (駐車場西側のみ)			文化会館未整備の場合				
基本設計費 (国庫補助及び起債対象外)		A	58,135千円	41,492千円	41,492千円	34,210千円			41,492千円			0千円			
施設整備費	実施設計費	B	179,971千円	129,657千円	129,657千円	107,239千円			129,657千円			0千円			
	監理費	C	58,608千円	43,945千円	43,945千円	37,521千円			43,945千円			0千円			
	本体工事費	D	3,272,192千円	2,208,730千円	2,208,730千円	1,745,401千円			2,208,730千円			0千円			
		1. 内物価上昇分相当		486,933千円	328,680千円	328,680千円	260,223千円			328,680千円			0千円		
		2. 内ZEB化相当		350,592千円	236,650千円	236,650千円	184,061千円			236,650千円			0千円		
	3. 物価上昇・ZEB化前相当		2,434,667千円	1,643,400千円	1,643,400千円	1,301,117千円			1,643,400千円			0千円			
	既存改修費(設計・施工)	E				27,500千円			22,000千円			0千円			
	外構整備費	F	9,504千円	15,193千円	17,401千円	12,914千円			23,306千円			0千円			
地盤調査費	G	5,885千円	5,885千円	5,885千円	5,885千円			5,885千円			0千円				
駐車場舗装	H	70,744千円	24,902千円	2,830千円	11,319千円			8,376千円			0千円				
施設整備費計 B+C+D+E+F+G+H		I	3,596,904千円	2,428,312千円	2,408,448千円	1,947,779千円			2,441,899千円			0千円			
解体費		J	208,626千円	208,626千円	208,626千円	208,626千円			208,626千円			208,626千円			
跡地整備費		K			駐車場(アスファルト) 67,914千円	↓パターン1 解体のみ(更地) 0千円	↓パターン2 駐車場(アスファルト) 67,914千円	↓パターン3 広場・駐車場(カー) 95,876千円	↓パターン1 解体のみ(更地) 0千円	↓パターン2 駐車場(アスファルト) 67,914千円	↓パターン3 広場・駐車場(カー) 95,876千円	↓パターン1 解体のみ(更地) 0千円	↓パターン2 駐車場(アスファルト) 67,914千円	↓パターン3 広場・駐車場(カー) 95,876千円	
解体費・跡地整備費計 J+K		L	208,626千円	208,626千円	276,540千円	208,626千円	276,540千円	304,502千円	208,626千円	276,540千円	304,502千円	208,626千円	276,540千円	304,502千円	
整備費計 I+L		M	3,805,530千円	2,636,938千円	2,684,988千円	2,156,405千円	2,224,319千円	2,252,281千円	2,650,525千円	2,718,439千円	2,746,401千円	208,626千円	276,540千円	304,502千円	
財源内訳	国庫補助額	施設整備に係る補助額(都市構造再編集中支援事業) 補助対象経費上限: 30億円	N	I*50% (最大15億円) 1,500,000千円	I*50% (最大15億円) 1,214,156千円	I*50% (最大15億円) 1,204,224千円	I*50% (最大15億円) 973,890千円	I*50% (最大15億円) 973,890千円	I*50% (最大15億円) 973,890千円	I*50% (最大15億円) 1,220,950千円	I*50% (最大15億円) 1,220,950千円	I*50% (最大15億円) 1,220,950千円	I*50% (最大15億円) 0千円	I*50% (最大15億円) 0千円	I*50% (最大15億円) 0千円
		解体費・跡地整備費に係る補助額(都市構造再編集中支援事業)	O	L*50% 104,313千円	L*50% 104,313千円	L*50% 138,270千円	補助なし 0千円	L*1/4*50% 34,568千円	L*50% 152,251千円	補助なし 0千円	L*1/4*50% 34,568千円	L*50% 152,251千円	補助なし 0千円	L*1/4*50% 34,568千円	L*50% 152,251千円
		国庫補助額計 N+O	P	1,604,313千円	1,318,469千円	1,342,494千円	973,890千円	1,008,458千円	1,126,141千円	1,220,950千円	1,255,518千円	1,373,201千円	0千円	34,568千円	152,251千円
	起債額	起債「過疎債」※施設整備費対象 (I-N)*0.95	Q	1,992,000千円	1,253,000千円	1,275,000千円	925,000千円	925,000千円	1,070,000千円	1,160,000千円	1,160,000千円	1,305,000千円	0千円	0千円	145,000千円
		起債「公共事業等債」※解体費・跡地整備費対象 (L-O)*0.90	R	94,000千円			0千円	218,000千円		0千円	218,000千円		0千円	218,000千円	
		起債額計 Q+R	S	2,086,000千円	1,253,000千円	1,275,000千円	925,000千円	1,143,000千円	1,070,000千円	1,160,000千円	1,378,000千円	1,305,000千円	0千円	218,000千円	145,000千円
	一般財源額	「過疎債」で起債できない施設整備費分 I-N-Q	T	104,904千円	65,469千円	67,494千円	48,889千円	48,889千円	56,140千円	60,949千円	60,949千円	68,200千円	0千円	0千円	7,251千円
		「公共事業等債」で起債できない解体費・跡地整備費分 L-O-R	U	10,313千円			208,626千円	23,972千円		208,626千円	23,972千円		208,626千円	23,972千円	
	一般財源額計 T+U		V	115,217千円	65,469千円	67,494千円	257,515千円	72,861千円	56,140千円	269,575千円	84,921千円	68,200千円	208,626千円	23,972千円	7,251千円

項目		(参考)①当初整備案	② 現文化会館	②-1 駅東公園	③ 結とびあ			④ 有終公園 (図書館) (駐車場西側のみ)			文化会館未整備の場合			
					パターン1	パターン2	パターン3	パターン1	パターン2	パターン3	パターン1	パターン2	パターン3	
借入額: 過疎債+公共事業等債※2年据置12年償還(返済10年) S再掲		W	2,086,000千円	1,253,000千円	1,275,000千円	925,000千円	1,143,000千円	1,070,000千円	1,160,000千円	1,378,000千円	1,305,000千円	0千円	218,000千円	145,000千円
償還額(過疎債+公共事業等債) 利率0.8%想定		X	2,204,268千円	1,324,040千円	1,347,287千円	977,444千円	1,207,803千円	1,130,665千円	1,225,767千円	1,456,127千円	1,378,988千円	0千円	230,360千円	153,221千円
交付税措置額(過疎債70%、公共事業等債22%)		Y	1,542,987千円	926,828千円	943,106千円	684,216千円	845,462千円	791,465千円	858,037千円	1,019,289千円	965,293千円	0千円	161,253千円	107,256千円
市費相当額 X-Y		Z	661,281千円	397,212千円	404,181千円	293,228千円	362,341千円	339,200千円	367,730千円	436,838千円	413,695千円	0千円	69,107千円	45,965千円

市負担額計 A+V+Z		AA	834,633千円	504,173千円	513,167千円	584,953千円	469,412千円	429,550千円	678,797千円	563,251千円	523,387千円	208,626千円	93,079千円	53,216千円
単年度市負担見込額 (V+Z) ÷10		AB	77,650千円	46,268千円	47,167千円	55,074千円	43,520千円	39,534千円	63,731千円	52,176千円	48,190千円	20,863千円	9,308千円	5,322千円

注意: 市負担額計AAの欄は、国庫補助が要望通り交付され、かつ起債に係る交付税が通常通り措置された場合の額を記載しているため、補助額や借入額に変更があった場合には市負担額が増加する。

項目		(参考)当初整備案	② 現文化会館	②-1 駅東公園	③ 結とびあ			④ 図書館			文化会館未整備の場合		
					パターン1	パターン2	パターン3	パターン1	パターン2	パターン3	パターン1	パターン2	パターン3
ランニングコスト(施設管理分) ※跡地の維持管理費除く		1年間	44,131千円	33,674千円	33,674千円	23,340千円			28,167千円			0千円	

課題 ・整備事業費に係る起債の償還が始まってから10年間において、毎年AB欄の市負担額とランニングコストを合わせた市の負担が高額になることが見込まれる。(②現文化会館の単年度返還見込46,268千円+ランニングコスト33,674千円=79,942千円、③結とびあの単年度返還見込39,534千円+23,340千円=62,874千円) (参考)R4現文化会館 29,419千円

・国庫補助額が要望通りに交付されない場合、起債額と市負担額が大幅に増える可能性がある。

・②現敷地と②-1 駅東公園以外の場合には、大野地区第三地区から要望があった「相応の避難所の新設のお願い」に関して検討が必要

・③結とびあに整備する場合には、本館が令和31年度に耐用年数60年を経過することから、長寿命化や建替え、練習室の増築などの検討が必要となる。(練習室を増築する場合、600m<sup>2</sup>×単価385千円※として231,000千円の整備費が必要。※国税庁の地域別・構造別工事費用表の鉄骨鉄筋コンクリート造単価)